

# 社会の学習を進めるにあたって(2年生)

## ◇授業の進め方

- ① 2年生の社会科の時間は週3時間です。歴史を2時間、地理を1時間で行います。
- ② 歴史の授業では、教科書、ノート、資料集、ワークを用意してください。地理の授業では、教科書、ノート、地図帳、資料集、白地図ワークを用意してください。どちらも色鉛筆や色ペンを使用することがあります。また、すべてのものに名前を記入しましょう。
- ③ 説明を聞く、考える、相談する、ノートをとるなど、その時やることを指示します。その時にやることに集中して、取り組みましょう。また、わからないことは、どんどん質問しましょう。
- ④ 定期テストのほか、授業の初めに小テストや単語テスト・漢字テストを行うことがあります。

## ◇学習する上で注意してほしいこと

### (1) 授業を受ける以前に…

- ① 授業に必要なものを忘れないようにしましょう。忘れ物をした場合は、授業が始まる前に申し出てください。
- ② もし、教科書や資料集を忘れたら、隣の席の人に見せてもらいましょう。
- ③ 決められた日までに提出しなければならない提出物を、ちゃんと出しましょう。ちなみに提出物を出さないと提出点なしの扱いになるので、要注意です。

### (2) 授業中のチェックポイント

- ① 授業に参加しよう  
ただ先生の話をしているだけでは、理解が深まりません。手をあげたり発言したりできればGoodですが、ノートやプリントにメモをとると永く思い出すことができます。また、暗記するのではなく、「なぜ、そうなるのか。」を考えながら、学習しましょう。
- ② リアクションをとろう  
じーっと下を向いて聞いていても、いつか集中力がなくなってきて眠くなってきて…。質問をされたら答えを口に出してみる、「へえ〜」「なるほど〜」などと言ってみる、最低でも「聞いてうなずく」ことを意識すると、頭の中に入りますよ。
- ③ ノートをまとめよう  
授業は、聞く、考える、発表する、書くという流れで進んでいきます。時には少人数のグループで話し合い、意見を出すことも行います。しっかり聞いて考え、ノートにまとめることが大事です、ノートにメモを記入したり、色を付けて分かりやすくしてみたり、家に帰って調べて記入したり…と工夫をしたノートを作ってまとめてください。
- ④ 班学習は協力して  
時には班で考える場面もあります。そんな時は班長を中心に、班員全員が参加できる雰囲気を作り、協力して話し合いをしましょう。もっとも大切なことは、仲間の意見を尊重する(大切にすること)・認めてあげることです。そんな雰囲気があれば、誰もが気軽に発言することができますよね。

## ◇家庭学習の進め方

- ① 予習・復習をしよう  
学校での学習は、学校でだけすれば大丈夫とはいえません。家で予習・復習を習慣づけてみましょう。30〜60分程度の予習・復習をコツコツと三年間続けることが大切です。
- ② 地理なら地図に、歴史なら年表にあらわしてみる  
ちょっとレベルの高いアドバイスです。でも確実に力がつきます。歴史では学習した歴史上のできごとを単に覚えるのではなく、年表にあらわすことで歴史の流れが理解しやすくなります。地理は地図上でどの位置にあるのか、他の国や地域との関連はどうかを地図に落とすと、分かりやすくなります。地理で学習した地名などを、白地図にあらわしてみましょう。教科書の単元ごとに授業でもまとめる予定ですが、家庭学習の中でもやってみるといいですね。

## ◇テスト前の学習

- ① まず授業を大切にすることがテスト勉強成功への近道です。つまり、日頃の授業が勝負です！テスト前に学習したことを復習してまとめ、身につけるわけですから、「家庭学習」の時間が大切です。
- ② 「試験1週間前」などを利用して、わからないことは早めに質問し解決しておきましょう。
- ③ よくテスト前になると問題を出し合い答え合っている人を見かけますが、問題を出す側と答える側でどちらが力がつくか知っていますか？ 実は問題を出そうとすることで理解が深まり知識が定着するそうです。ですから授業で習ったことをおうちのの人に問題として出してみてもどうでしょうか？

## ◇1年間の学習内容

月	歴 史 的 分 野 ・ 地 理 的 分 野	
4	<歴史> 第4章 近世の日本	<地理>
5	第2編 日本のさまざまな地域	
6	2節 江戸幕府の成立と対外政策 3節 産業の発達と幕府政治の動き	第3部 日本の様々な地域
7		2章 日本の地域的特色 3章 日本の諸地域
8		1節 九州地方
9		2節 中国・四国地方
10		3節 近畿地方
11		4節 中部地方
12	第5章 開国と近代日本の歩み	5節 関東地方
1	1節 欧米における近代化の進展	6節 東北地方
2	2節 欧米の進出と日本の開国	7節 北海道地方
3	3節 明治維新	
4	4節 日清・日露戦争と近代産業	

## ◇評価

観 点	内 容
知識・技能	学習した内容について理解し、その知識を身につけているか、ノートや地図、年表などが上手にまとめられているか など
思考・判断・表現	レポートなどに自分の考えを適切にまとめ、表現ができていないか、学習の中で適切な考え方もち、意見交換ができていないか など
主体的に学習に取り組む態度	授業に積極的に参加し、主体的に取り組もうとしているか、提出物等が期日に出せているか など